

アビリンピックにいがた フラワーアレンジメント競技課題作成手順書

目的：フラワーアレンジメントの創造力・技術を競う

課題：以下の3つ

1. ラウンド型花束（競技時間 45 分）

サイズ：直径 45 cm 以内・高さ結束部より 27 cm 以内

ステムの長さ結束部より 14 cm 以内、テーブルに自立する

◆フラワー

- ・花（バラ、トルコギキョウ、カーネーション、カスミ草、ミリオンなど）
- ・グリーン（レザーファンなど）

◆資材

- ・フラワーベース（花瓶）
- ・結束紐

【手順】

①最初に材料を用意します。フラワー・資材を作業机の上に並べます。



②フラワーを手で束ねられるよう、下処理します。

・花は長さを測り、切りそろえます。茎を切る時は、断面積が大きくなり水を吸収しやすくなるので、斜めに切るようにします。持ちやすいよう、不要なトゲ・葉などは取っておきます。グリーンも同じように準備をします。

③下処理した花は、種類・長さごとにまとめて置きます。紐は使う長さに切っておきます。



④花・グリーンを選び束ねていきます。



花を持つところが、後から紐で束ねるところになります。にぎり手の位置が上下しないように、中心から周りの部分へ同心円状に花を追加していきます。挿していく方向は右回りか左回りかどちらかに統一します。

⑤花・グリーンを追加していきます。位置がずれないように、しっかり握ります。



⑥追加するときには、手に持ったところを中心に、上下左右が斜めになるように入れて



いきます。これをスパイラルテクニックといいます。

上から見て丸い形、横から見て半円形になるよう心がける。

⑦規定の大きさになるよう、ときどき長さを確認します。



⑧さらに追加していきます。



- ⑨挿し終わったら、手で握っていた部分を紐でしばります。花がゆるんでずれないように、横方向に固結びしてしっかりしばります。



- ⑩紐で固定した花を、規定の高さに合わせて、茎を切りそろえていきます。



⑪茎を切ったとき、このように支えがなくても真っすぐに立つようにします。



⑫フラワーベースにいれて完成です。作成し終わったら、作業机はきれいに掃除します。



2. 食卓テーブル装飾（ホリゾンタル水平型 競技時間 60 分）

サイズ：幅 80 cm 以内×奥行き 30 cm 以内×高さ 18 m 以内

◆フラワー

- ・花（バラ、トルコギキョウ、カーネーション、カスミ草など）
- ・グリーン（レザーファンなど）

◆資材

- ・フラワーベース（花瓶）
- ・吸水スポンジ

【手順】

①材料を用意します。水につけてある吸水スポンジをフラワーベースにセットします。



四角い吸水スポンジがフラワーベースに入るように、フラワーベースの形に合わせてカッターで角をとります。動かないようにフラワーベースに押し込みます。

スポンジはフラワーベースから 2、3cm 程度、高くなるようにします。

②フラワーを作業机の上に並べます。

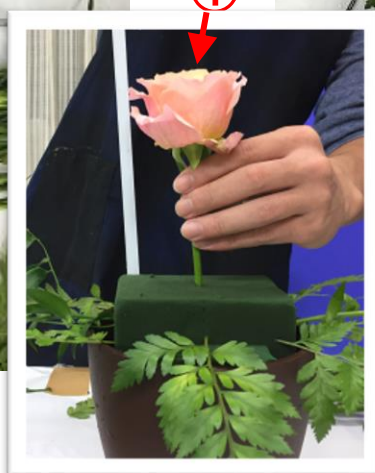
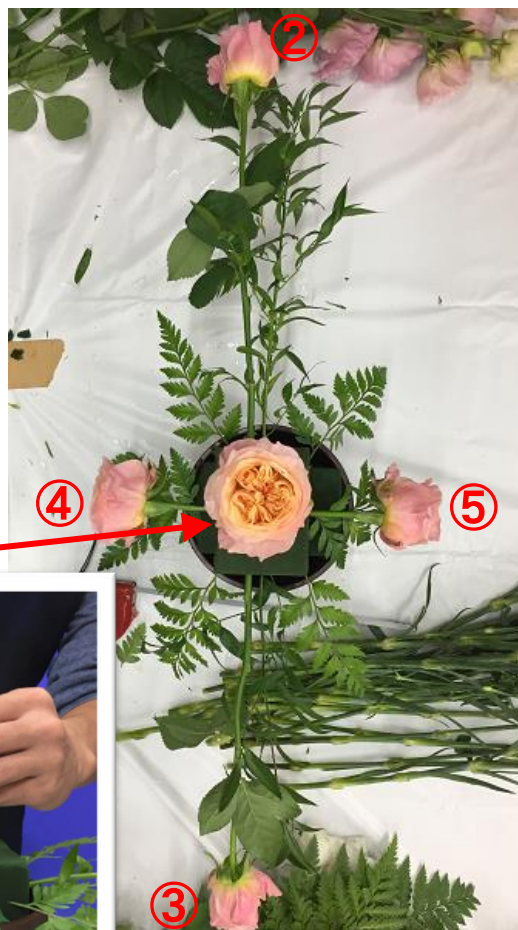


③基準となる上下左右、上＝頂点を作ります（画像は上から見ています）

（左）最初にグリーンを上下左右の4ヶ所に挿します。



（右）次に、上下左右と頂点の5ヶ所に、花を挿します。ベースのグリーンの少し上です。



この①～⑤の5ヶ所の長さ・高さが課題の大きさを決めますので、正確に確認しましょう。

④その頂点を繋ぐように花を追加していきます。ここでは上のラインを作りました。



⑤さらに花・グリーンを追加していきます。



③で挿した花の頂点を、ゆるくつないだ曲線を意識しましょう。その線からはみ出したりへこんだりしないように、花・グリーンを挿します。スポンジは完全にかくれるように花・グリーンで埋めていきます。

⑥完成です。



3. 花嫁の花束

スタイル：キャスケード（自然に流れ出る感じ 競技時間 90 分）

全体の長さ 60 cm 以内、幅 35 cm 以内 ・ ブーケホルダー使用

◆フラワー

- ・ 花（バラ、トルコギキョウ、カーネーション、ブルーファンタジー、デンファレなど）
- ・ グリーン（利休草、ミリオグラタスなど）

◆資材

- ・ ブーケホルダー・ブーケスタンド
- ・ 吸水スポンジ
- ・ ワイヤ ・ 両面テープ ・ リボン

【手順】

- ①最初にフラワー・資材を作業机の上に並べます。

フラワーと資材



ブーケホルダーと
ブーケスタンド
※ブーケホルダーには吸水ス
ポンジがセットされています



②ブーケホルダーの柄（ブーケの持ち手部分）をリボンで飾ります。



ブーケホルダーに両面テープを貼り付け、リボンを巻き上げて留めます。

終わったら、ブーケスタンドに置きます。

③ブーケホルダーにグリーンを挿していきます。



④ブーケの正面になる部分に、流れ出るような形をイメージしてグリーンを挿します。長さも確認しましょう。

この部分は下から上向きに挿しますが、落ちやすいため「ワイヤリング」という方法を使います（後で説明）。



⑤中心になる花を挿します。

ここでは、左右、頂点の3本を挿しています。このとき、花の長さ・高さが課題の大きさと合っているか、確認します。



⑥あとは、挿す順番は自由です。

ここでは正面になる部分に、花とグリーンを追加していきます。

規定の大きさになっているか、長さを確認しながら進めましょう。

<ワイヤリングについて>

④⑥のように下からフラワーを挿すときは、重さで抜けないように、茎や枝の柄の部分にワイヤーを巻き付け、それからブーケホルダーに取り付けます。これをワイヤリングと言います。そのやり方を説明します。

－ 1. ワイヤーをU字状に曲げ、フラワーを切った茎の部分に沿わせます。



－ 2. 次に、沿わせたワイヤーの一方で そのまま茎とワイヤを一緒にぐるぐる巻いて、離れないように固定します。



－ 3. そのワイヤーから先に、フラワーの茎を吸水スポンジに挿し、ワイヤーはそのままスポンジの反対側まで通します。

－ 4. 突き出たワイヤーはカットし、目立たないようにブーケホルダーの枠の部分にハサミなどでしっかりと巻きつけます。



⑦さらに花・グリーンを追加していきます。

上の丸い部分は課題2と同じく、滑らかな曲線を意識し、正面下部は流れ出るような動きのあるラインを意識して、作っていきます。



⑧ブーケホルダーの持ち手部分の処理

最後に、4～5枚程度の葉を用意します。葉の裏を拭いてから両面テープを貼り、持ち手部分の裏を覆い隠すように葉を貼り付けます。



⑨完成です。

(正面)



(側面)



(全体)



(上面)



課題のサイズ・制限時間：別紙参照

用意するもの：

- 選手が用意するもの 花ばさみ（他にエプロン、タオル？）
- 主催者が用意するもの（上記課題以外）
 - ・定規 ゴミ袋 バケツ
 - ・机及びテーブルクロス

以上